



蒜中通信

真庭市立蒜山中学校だより
令和3年4月12日発行

☆ 学校教育目標 ☆

- 1 豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒を育てる。
- 2 基礎学力を充実させ、生涯にわたって学ぶ生徒を育てる。



令和3年度 蒜山中学校が スタートしました！！

4月7日に始業式、そして4月8日に入学式が行われました。50名の新入生を迎え、全校生徒132名で令和3年度の蒜山中学校はスタートしました。生徒の皆さんはこの節目に自分を見つめ直し、新たな気持ちで新しい自分に出会う楽しみを見つけてほしいと思います。

始業式、入学式で生徒の皆さんに二つのことをお願いしました。一つ目は、「高い志をもち、自分を鍛える」ということです。自分の限界を自分で決めてしまうのではなく、失敗を恐れず挑戦し続けてほしいと思っています。二つ目は、「自分と周りの人の存在を大切にする」ということです。みんなの個性の違いを認め合い、敬意を持って相手ときちんと対話することができるように成長して行ってほしいと願っています。

学校は、学習だけではなく様々なことを学ぶ場ですが、それらの学びは「受け身」ではなかなか深まりません。積極的な意志と行動が必要です。失敗をおそれず一歩を踏み出しましょう。挑戦した上での失敗は、失敗ではなく、成長するための肥やしとなります。蒜山中の先生方は、生徒の皆さんの味方です。一緒に考え、皆さんを支えていてくれますから、何でも相談してください。今年一年、大いに伸びる皆さんの姿を期待しています。



生徒代表歓迎のことば



新入生代表のことば

